

2025 年 3 月 18 日

各 位

アセ ャット マネ ジ メ ン ト O n e 株 式 会 社
三井住友トラスト・アセ ャット マネ ジ メ ン ト 株 式 会 社
三 菱 U F J アセ ャット マネ ジ メ ン ト 株 式 会 社
りそなアセ ャット マネ ジ メ ン ト 株 式 会 社

アセ ャット マネ ジ メ ン ト 業 界 の 認 知 度 向 上 に む け た 協 働 に つ い て

アセ ャット マネ ジ メ ン ト O n e 株 式 会 社（取 締 役 社 長 杉 原 規 之）、三井住友トラスト・アセ ャット マネ ジ メ ン ト 株 式 会 社（代 表 取 締 役 社 長 菱 田 賀 夫）、三 菱 U F J アセ ャット マネ ジ メ ン ト 株 式 会 社（取 締 役 社 長 横 川 直）、りそなアセ ャット マネ ジ メ ン ト 株 式 会 社（代 表 取 締 役 社 長 西 山 明 宏）は、アセ ャット マネ ジ メ ン ト 業 界 の 認 知 度 向 上 に 向 け た 取 り 組 み を 開 始 し ま す。

2022年11月に政府による「資産所得倍増プラン」が決定されて以来、少額投資非課税制度（NISA）やiDeCoは制度改正が進み、利用者が急速に増加しています。また、2024年から開始された新NISAを活用する方々の多くが、投資信託を選択しており、投資信託への関心がますます高まっています。一方で、投資信託を設定・運用する資産運用会社が担う役割や業務内容などは一般に広く理解されていないのが現状です。

本取り組みは、4社が協働し、幅広い世代にアセ ャット マネ ジ メ ン ト 業 界 を 知 っ て い た だ く と と も に、金 融 経 済 教 育 の 一 環 と し て 資 産 運 用 会 社 の 役 割 や 投 資 信 託 の 仕 組 み な ど の 理 解 を 深 め て い た だ く こ と を 目 的 と し て い ま す。

第一弾として、資産運用会社の業務や社会的意義などを一冊で理解できる情報誌『アセ ャット マネ ジ メ ン ト 業 界 の 研 究』（東 洋 経 済 新 報 社）を2025年6月に発刊予定です。本情報誌では、4社の若手社員を交えた金融庁局長へのインタビューや、現役社員が語る業界の実態などを取り上げ、既に投資をされている方々から、投資に興味を持たれている方々、就職活動中の学生のみなさまなどにとって読みやすい内容を提供します。なお、掲載される一部内容を、本日より「東洋経済オンライン」にて先行公開します。

今般の協働により、誰もが資産運用を身近に感じていただけるよう、適時適切な情報発信を実施していきます。

■情報誌の概要

- ・タイトル：『アセットマネジメント業界の研究』
- ・発売時期：2025年6月下旬予定
- ・販売書店：全国主要書店およびネット書店
- ・制作：東洋経済新報社
- ・協賛：アセットマネジメントOne、三井住友トラスト・アセットマネジメント、三菱UFJアセットマネジメント、りそなアセットマネジメント（五十音順）

■東洋経済オンラインでの一部内容先行公開（2025年3月18日（火）以降順次公開予定）

コンテンツ		公開予定日
①	仮説が確信に変わる「貯蓄から投資へ」の政策推進 金融庁 油布志行局長語る 運用会社の若手交え https://toyokeizai.net/articles/-/858282	3/18(火)
②	金融ビックバンの挫折を超え、資産運用立国へ 旧大蔵省のためらいと、金融庁の決断	4/8(火)
③	運用会社4社中堅社員が語る「さまざまな業務から磨かれるスキルと経験」（仮題）	4/22(火)
④	運用会社4社社長が語り合う「アセットマネジメント業界の未来」（仮題）	5/13(火)
⑤	政界からアセットマネジメント業界へのメッセージ（仮題）	5/20(火)

以 上